

平成29年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 常滑商工会議所

| 事業名 | 事業概要（背景・目的） | 事業実績 | 主たる対象者 | 事業評価 | | | | | | | | | | 今後の展開・改善点等 | 備考 | | | | | |
|-------------|--|--|--------|------|-------------------------------|------|--------|------|-----------------------------|--------|-----|--|-----------|-------------|------|---------------------------------------|-----|------|------|---|
| | | | | 目標① | | | 目標② | | | 得られた効果 | | A B C D評価 | | | | A B C D評価 | | | | |
| 巡回・窓口相談指導事業 | 管内事業所の大多数を占め、商工業の基盤をなす小規模事業者の経営の安定強化に努めるため巡回窓口相談指導を実施する。 | 巡回窓口指導により、経営課題に対応した提案等の指導の実施。 ・年間相談実企業数 536件（巡回340件、創業14件）（窓口196件、創業14件） ・年間相談指導延件数1186件（巡回790件、創業14件）（窓口396件、創業14件） | 小規模事業者 | 指標 | 巡回窓口指導延件数 (達成度 98.8 %) | | | 指標 | 課題解決提案件数 (達成度 100.0 %) | | | 小規模事業者への経営に関する情報提供と経営課題に対応した改善・提案をするなどの伴走型の支援ができた。 | 総合評価 B | 事業実施評価 B | 自己評価 | 調査結果 事業者への 満足度 B 必要性 A | 満足度 | 補足 | 目標 | 3年末満了指導事業を中心に巡回指導を増やす。課題解決のため伴走型の支援を実施する。 |
| | | | | 目標数値 | 1200 | 実績数値 | 1186 | 目標数値 | 30 | 実績数値 | 30 | | | | B | | A | 現状維持 | 実施方法 | |
| 記帳継続指導 | 管内個人小規模事業者の自主記帳の促進を図ることを目的に、記帳から決算申告まで記帳実務の習得に向け指導を実施する。 | ・指導企業数 48企業 ・指導日数 228日 ・指導延べ回数 722回 48事業者・600指導回数を目標に記帳継続指導を実施し、実績は48事業者・722回であった。 | 小規模事業者 | 指標 | 指導対象者数 (達成度 96.0 %) | | | 指標 | 指導回数 (達成度 120.3 %) | | | 記帳の必要性及び青色申告の啓蒙、E T a x・インターネット会計処理の指導ができた。 | 総合評価 A | 事業実施評価 A | 自己評価 | 調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A | 満足度 | 補足 | 目標 | ネット会計等の指導対象者を増やす努力を図り、指導回数については現状維持。 |
| | | | | 目標数値 | 50 | 実績数値 | 48 | 目標数値 | 600 | 実績数値 | 722 | | | | A | | A | 上げる | 実施方法 | |
| 講習会等 | 常滑市商工業の基盤をなす小規模事業者の資質向上を目的に、実践的な講習会並びに個別相談会を開催する。 | ・講習会69回開催 小規模事業者受講者数243名 ・集団講習会21回開催 小規模事業者受講者数198名（受講実企業110事業者） ・個別講習会45回開催 小規模事業者受講者数71名（受講実企業数49事業者） | 小規模事業者 | 指標 | 集団指導回数 (達成度 105.0 %) | | | 指標 | 個別指導回数 (達成度 90.0 %) | | | 簿記講習による基礎知識の習得と、専門分野の講習会開催による専門知識の習得により、小規模事業者の資質向上につながった。 | 総合評価 A | 事業実施評価 A | 自己評価 | 調査結果 事業者への 満足度 B 必要性 A | 満足度 | 補足 | 目標 | 集団・個別とも、経営発達支援計画に基づき拡充する |
| | | | | 目標数値 | 20 | 実績数値 | 21 | 目標数値 | 50 | 実績数値 | 45 | | | | B | | A | 現状維持 | 実施方法 | |
| 産業活性化事業 | 常滑市の、歴史伝統文化があるやきもの街をアピール、常滑焼のブランド化を図ること、また、観光客誘致を目的にイベント開催支援を実施する。 | 常滑納涼花火大会8月19日 りんくう常夏Festa 8月20日 2日間で5万人。 常滑焼まつり10月14日・15日 2日間で10万人。 10月10日に陶と灯の日事業委員会によるイベントを開催する。 | 小規模事業者 | 指標 | 常滑焼まつり来場者数 (達成度 86.2 %) | | | 指標 | 個別指導回数 (達成度 %) | | | 常滑焼まつりや市内で開催したイベントに多くの来場者があり、常滑焼及び常滑市のPR効果につながった。 | 総合評価 B | 事業実施評価 B | 自己評価 | 調査結果 事業者への 満足度 B 必要性 A | 満足度 | 補足 | 目標 | 産業観光の確立を目指し、小規模事業者の支援を実施。常滑焼まつりと夏まつりの内容を充実させ、集客の増加を図る。 |
| | | | | 目標数値 | 116000 | 実績数値 | 100000 | 目標数値 | | 実績数値 | | | | | B | | A | 下げる | 実施方法 | |
| 情報化推進事業 | 小規模事業者を対象に新たなニーズに対応した、市場開拓に際するインターネットなど情報化支援を図ることを目的とする。 | 小規模事業者へHP作成及び企画提案等を行った。会員事業所紹介ホームページ等、当所HPへの登録小規模事業者数84事業所 | 小規模事業者 | 指標 | ホームページ登録事業者数 (達成度 75.0 %) | | | 指標 | 個別指導回数 (達成度 %) | | | 小規模事業者の情報化支援を通じて、事業内容及び商品のPRにつながった。 | 総合評価 B | 事業実施評価 B | 自己評価 | 調査結果 事業者への 満足度 B 必要性 B | 満足度 | 補足 | 目標 | ホームページのリニューアルと販路開拓につながる内容の提案。 |
| | | | | 目標数値 | 80 | 実績数値 | 60 | 目標数値 | | 実績数値 | | | | | B | | B | 下げる | 実施方法 | |
| 経営強化事業 | 常滑市商工業の基盤をなす小規模事業者の経営安定強化に努める。鉄工業界の若手交流事業の実施並びに常滑鉄工業事業支援。 | 鉄工業界若手交流事業所と小規模事業者を対象にフォークリフト・玉掛けクレーン講習会を開催。 ・フォークリフト講習会2回（8日） 19企業34人参加 ・玉掛けクレーン講習会1回（5日） 3企業7人参加 | 小規模事業者 | 指標 | フォークリフト技能講習会 (達成度 100.0 %) | | | 指標 | 玉掛けクレーン講習会 (達成度 100.0 %) | | | フォークリフト・玉掛けクレーンの免許取得に貢献、企業の人材育成に役立った。 | 総合評価 A | 事業実施評価 A | 自己評価 | 調査結果 事業者への 満足度 A 必要性 A | 満足度 | 補足 | 目標 | 常滑市内鉄工業者の活性化支援。目標①については目標と方法は現行どおり。目標②は目標を下げて、方法は現行どおり実施。 |
| | | | | 目標数値 | 2 | 実績数値 | 2 | 目標数値 | 1 | 実績数値 | 1 | | | | A | | A | 現状維持 | 実施方法 | |

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

平成29年度事業実績報告の概要（小規模事業経営支援事業費補助金関係）

団体名： 常滑商工会議所

| 事業名 | 事業概要（背景・目的） | 事業実績 | 主たる対象者 | 事業評価 | | | | | | | | | | | 今後の展開・改善点等 | 備考 | |
|------------------|--|---|--------|---------------------------------------|------|-------------|-----|---------------|---|-----------|-----------|-----------|-----------|----------|------------|----|---|
| | | | | 目標① | | | 目標② | | | 得られた効果 | | A B C D評価 | | | | | |
| | | | | 指標 | 実績数値 | 達成率 | 指標 | 実績数値 | 達成率 | 総合評価 | 事業評価 | 自己評価 | 調査結果 | 満足度 | | | 必要性 |
| 人材育成事業（検定等支援事業） | 中小企業・小規模事業の経営者、その従業員及び地域の学生等を対象に日本商工会議所が主催する検定試験等を実施することにより、地域の人材育成に資する。 | ・日本商工会議所が主催する簿記等検定試験の実施。 （簿記等検定等試験受験者数216人） | 小規模事業者 | 指標 簿記検定等受験者数 （達成度 144.0 %） | 150 | 実績数値 216 | 216 | 指標 （達成度 %） | 検定試験の実施により、技能に関する資質の向上が図れた。 | 総合評価 A | 事業評価 A | 自己評価 A | 調査結果 B | 満足度 B | 必要性 A | 補足 | 目標 簿記等受験者の増加を図る取組として、インターネットの申込み利便性の周知を図る。 |
| 青年部・女性部事業 | 常滑市商工業の基盤となる若手経営者・後継者の自己研鑽・相互啓発活動を通じ、人格・経営能力の向上を図ることを目的とする。 | 青年部会員数 77名（実施事業等） ・全国大会、会長研修会、東海ブロック大会、県連青年部会議等参加 ・ビジネスプランコンテスト開催 ・視察研修開催、地域振興事業実施 ・事業者交流事業実施 ・広報誌発行 | 小規模事業者 | 指標 青年部会員数 （達成度 102.7 %） | 75 | 実績数値 77 | 77 | 指標 （達成度 %） | 県内外組織の交流、研修事業への参加、また経営セミナーの企画開催を通じて、各事業者の経営力の向上と直接的なビジネスチャンスにつなげた。タイラート事業を実施しイオンモールに設置するなど地元貢献した。 | 総合評価 A | 事業評価 A | 自己評価 A | 調査結果 A | 満足度 A | 必要性 A | 補足 | 目標 大幅に会員増加で基盤は強化できたが、今後は会員相互の連携を密にしながら、事業の充実化を図る。来年度から補助対象事業以外になる予定。 |
| 部会・委員会事業 | 常滑市商工業の基盤をなす小規模事業者の経営安定強化に努めるため、部会委員会を開催して共通する課題解決につながる事業を実施する。 | ・常議員会開催 ・部会の開催 ・委員会・長期ビジョン策定協議会の開催等 （指導事業所数70事業所） | 小規模事業者 | 指標 指導事業者所数 （達成度 100.0 %） | 70 | 実績数値 70 | 70 | 指標 （達成度 %） | 小規模事業者支援による地域経済の活性化。 | 総合評価 B | 事業評価 B | 自己評価 B | 調査結果 B | 満足度 B | 必要性 B | 補足 | 目標 商工会議所長期ビジョン計画アクションプランについて取り組み、地域経済の活性化を図る。 |
| 福利厚生事業（福祉共済制度事業） | 中小企業・小規模事業経営者、従業員等に資する福利厚生の支援。 | 中小企業・小規模事業者等の経営者、従業員等に常滑商工会議所共済制度「うるおい21」の普及及び加入推進。 | 小規模事業者 | 指標 共済制度加入事業所数 （達成度 93.5 %） | 400 | 実績数値 374 | 374 | 指標 （達成度 %） | 共済制度の加入により、中小企業・小規模事業者等の経営者、従業員等に対して保険金及び見舞金などの支給により、福利厚生の支援が図れた。 | 総合評価 B | 事業評価 B | 自己評価 B | 調査結果 B | 満足度 B | 必要性 B | 補足 | 目標 常滑商工会議所共済制度「うるおい21」の普及及び加入推進。小規模企業共済の加入も促進していく。 |
| 健康普及事業（健康診断事業） | 管内中小企業・小規模事業の経営者及びその従業員の健康管理を目的に、事業主・従業員を対象とした健康診断を実施する。 | 中小企業、小規模事業者の従業員等の健康診断を実施、健康管理の重要性を図ることが出来た。 | 小規模事業者 | 指標 健康診断事業 （達成度 76.0 %） | 150 | 実績数値 114 | 114 | 指標 （達成度 %） | 中小企業の従業員の健康管理を推進した。 | 総合評価 B | 事業評価 B | 自己評価 B | 調査結果 A | 満足度 B | 必要性 A | 補足 | 目標 事業経営における健康管理の重要性から健康診断事業を実施。 |
| 労働保険事業 | 小規模事業者の雇用保険・労災保険の事務量の緩和のためと労働保険事務代行を実施するとともに、特別加入制度の利用により、労務改善普及を図る。 | 労働保険事務組合の規定に定められた範囲内において、小規模事業者及び中小企業等事業主の労働保険事務代行の実施。 | 小規模事業者 | 指標 労働保険事務組合加入事業所数 （達成度 103.3 %） | 120 | 実績数値 124 | 124 | 指標 （達成度 %） | 小規模事業者の労働保険事務の代行により、雇用保険・労働保険等の事務の適正化と事務量を緩和できた。 | 総合評価 A | 事業評価 A | 自己評価 A | 調査結果 A | 満足度 A | 必要性 A | 補足 | 目標 小規模事業者への法令の周知及び事務代行により、適正な事務処理を図る。 |

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。